

THE WEEKLY NEWS OF FUTTSU-CHUO

ロータリーは分かちあいの心
RI 会長 ウィルフリッド J. ウィルキンソン
Rotary Shares



2007～2008

見詰めよう四つのテスト
富津中央 RC 会長 大網庄一郎

国際ロータリー 第 2790 地区 富津中央ロータリークラブ 創立:1966/10/13 加盟承認:1966/12/12
RI D2790 FUTTSU-CHUO ROTARY CLUB Organized : Oct./13/1966 Chartered : Dec./12/1966

No.2053 第31回例会 2008. 2. 21 晴

点 鐘 : 大網庄一郎 会長
進 行 : 三平榮男 副 SAA
ソング : 我等の生業

会長挨拶

大網庄一郎 会長

皆さん、今日は。一昨日第4分区の IM がホストクラブ富津RCの元で開催され、当クラブからは7名が出席しました。秋元パストガバナーの基調講演に続き、「今後のロータリアンの活動と活性化」と題して3クラブから発表がありました。

特に私が驚いたのは木更津東RCの山田直前会長の発表の中で、「自分が会長だった1年間、会長挨拶は全てロータリーに関する内容だった」とのことです。

暑いだの寒いだの、或いは16歳高校1年の石川僚君や歌手の小林旭68歳のプロゴルファーデビューと言った類の私の挨拶とは雲泥の差があるなと思いました。

最後に椎熊ガバナー補佐より、次期ホストクラブの発表があり、当クラブを代表して私より、責任を持ってお引き受けする旨挨拶を行いました。

石渡ガバナー補佐、渡辺分区幹事共々頑張っていきましょう。

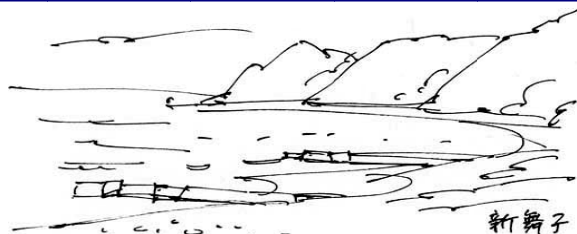
本日もよろしくお願いします。

幹事報告

原田雅式 幹事

- 2790地区ローターアクト地区年次大会のご案内
2790地区ガバナー事務所より。
会 場 : 松戸市民劇場
テーマ : 「送りバント」
日 時 : 4月5日(土)～6日(日)
登 録 : 4月5日12:00 点鐘:13:00
- 世界平和フェロー第7期生(08～10年度)
ローター・センター・ホストエリア・セミナー開催のご案内
日 時 : 4月5日(土)登録14:30開始15:00
場 所 : JICA 地球ひろば(渋谷区、広尾)
内 容 : ローター・センター・ホストエリア連絡協議会の
目的・組織・責務について、その他
登録料 : 無料
- 会長エレクト研修セミナー開催のご案内
ガバナー事務所より
日 時 : 3月20日(祝)登録開始13:00
点鐘13:30
場 所 : ホテルニューオータニ幕張
登録料 : 3,000円
- 例会変更・休会のお知らせ。
君津RC
3月29日(土)18:00より下部温泉にて移動例会
3月31日(月)休会(定款第5条、第1節、C項)
- 週報受領。
富津シティRC、木更津RC、君津RC

〒293-0042 富津市小久保2868
さざ波館
Sazanami-kan
2868 Kokubo Futtsu-shi Chiba-ken,
Zip code 293-0042
Tel.0439-65-3373 Fax 0439-65-3304





地域力UPへの決意

現在富津市は文化、指示経済の両面において大変な地盤沈下をしつつあります。私自身、地域密着型の商売をしていて顕著にそれを感じます。

一生懸命仕事をしていても報われない、頑張っても結果が出ない。そういう方々をたくさん見てきました。そこで若い人たちは、地元を捨て都会に仕事を求めて出て行ってしまふ。大企業の安定を求めて出て行ってしまふ。すると地元地域は少子高齢化が進み、経済の沈滞を引き起こし市の税収が落ち込み財政がひっ迫する……と負の連鎖ともいえる状況が起こりつつあります。

何とか若い人たちが地元で、ここ富津で定住するような環境を作らないといけない。出て行った若い人たちに戻ってきてもらいたい。そしてこの地域で生活し、結婚し、子供を生み育み活気のある町に出来たら素晴らしいのではないかな。そしてその中でお年よりも安心して穏やかに生活を送ることが出来る。そんな地域を作りたい、そんな思いで私は市議への出馬を決意しました。

この活気ある地域を取り戻すためのスローガンを「地域力UP」と名づけ取り組んでゆきたいと考えています。以下具体的にお話させていただきます。

今、行政でも当然この地域活性化の課題に取り組んでいます。企業誘致をして職場を増やす、そこに働き口を確保して定住人口を増やす。都心へのアクセスのよさを利用して日帰り観光客の増加を図る。

少し細かい話になりますが、富津市内に高速バスのバスターミナルを作ろうなどという話も出ています。大変分かりやすくもっともな方策であると思いま

す。でもなかなか具体的計画と実行とまでは行かないのが現実です。私はこれを更に一步踏み込んで具体的な方法を検討し実践していかなければいけないと考えます。

今地元中小企業の経営者は、大変な苦勞をしています。私も一経営者として悩みの多い部分です。その中でお互いの情報を交換できる組織や協力し合える仕組みがあったら相互の商売の機会や可能性が広がります。そこに更にプラスして行政のリーダーシップと調整機能があればより効果的な活動が出来るのではないかと考えています。

又、観光について言えば、今マザー牧場は都会からの観光客で大変な賑わいを見せています。特に春休みや夏休みの賑わいは年々高まってきています。この様な私企業の成功事例を検証しその良い点を応用しその地域にあうようにアレンジする取り組みをしたら何か可能性が見えてきはしないでしょうか。そんな仕組み枠組みが求められています。少し角度を変えて……

今、市の財政は大変厳しい状況にあるそうです。新しい事業に取り組もうとしても先立つものがないのでやるにやれない状況です。そこで私たち出来ることは何かを真剣に考え早急に対策を講じないと手遅れになります。

小泉内閣時代の三位一体の改革で地方への税源移譲が行われ、地方の自治体が自主的に運用する財源が増えました。地方の時代ということです。これは一見良いことのように見えますが、裏を返せば自治体同士の競争と生き残りの時代に入ったということだと感じています。

一例を挙げます。今お隣の君津市では、市外から新たに君津市内に家を新築する世帯に一定の条件を付けた上で、一件につき最高100万円の補助金を出すという政策を行っています。この4月から実施されます。私の知っているお客さんも事実その制度を利用して家を新築しています。家を新築する家庭は大体が、若い夫婦とその子供で、これからたくさん仕事をして稼いで税金を納め、消費してくれる人たちです。その人たちが富津市から君津市に現に流失しているのです。残された富津市には少子高齢化と経済の沈滞が襲ってきます。では富津市は財政が厳しいからといって手をこまね

いているだけでよいのでしょうか？指をくわえてみているわけには行かないと思います。

お金がないなら知恵を出すしかありません、地域の人、一人ひとりの経験や知識や英知を集約する、様々なアイデアを広く募りその中から可能性を見出し活用してゆく、個々のマンパワーを集約する。そして行政と地域と企業の三者が同じ目標を持ち行動してゆく。そういう仕組みが今の富津市に必要なと思います。それを進めるためにはまず「行政」の側が明確な理念、方向性の提示すること。そしてそれをスピード感を持って取り組むこと、そしてその実現に向けた実行力、特に必要なのがそれぞれの利害や思惑を乗り越える調整能力であると思います。私はそれに取り組みたいです。行政を監視し地域の人たちに正確に伝え実行してゆく仲立ちをしたい。それが私が市議選に立候補して一番やりたいと感じていることです。

市民が利害を超えて共通の目標を持つこと。それに向かって強いリーダーシップを持ち速やかに実行してゆく。この地域の底力をUPさせるために、私に活躍の場を与えていただきたい。人と人とのつながりと善意に満ちた思いが必ずその地域の人たちの幸福につながるような社会、その仕組み作りに挑戦したいと考えています。

お知らせ

高島治雄 会長エレクト

次週例会終了後、次年度理事による理事会を開催します。出席義務者は次の通りです。

高島治雄、志波 克、大網庄一郎、三井 進、白石幸久、小野恒靖、永島 強

会員増強

永島 強 増強副委員長

先週会員増強フォーラムを行いました、なかなか芳しい話は出てこなかったようです。

一つ石渡会員から出た、最近八幡新舞子海岸に多くの別荘が建ち、ロータリアンに相応しいと思われる人が半定住しているので声を掛けてみたらどうかとの提案は早速実行したいと思います。

原田幹事と相談の上、具体案を作りますので宜しくご協力下さい。

国際ロータリー第3470地区 地区大会

大網庄一郎 訪台団長

陳仁徳第3470地区ガバナーから地区大会への招待状が届いておりますので、大会第1日目のプログラム抜粋と一緒に回覧します。

訂於2008年
3月8、9日
(星期六、日)

假國立嘉義大學蘭潭校區舉辦
本地區第24屆年會
恭請
蒞臨指導



時間：3月8日上午11點開始
報到、註冊、聯誼、展覽
下午2時進場儀式
地址：嘉義市鹿寮里學府路300號

國際扶輪3470地區2007-08



地區總監：陳仁徳 敬邀
總監夫人：楊效齡

14:00 点鐘 林其全 大会委員長
14:10-14:15 來賓紹介 陳仁徳 ガバナー
14:15-14:20 大会委員長挨拶 林其全
14:20-14:30 ガバナー挨拶 陳仁徳
14:30-14:35 來賓挨拶 市長
14:35-14:40 RI会長代理紹介 パストガバナー
14:40-15:00 RI会長代理挨拶 Jack Forrest
15:00-15:40 ——休憩——

この後、基調講演、記念品贈呈、地区概況報告等があり、17:10 林其全さんの閉会点鐘。

19:00-21:00 懇親会

司会 嘉義北RCパスト会長 Cotton Feed

私達は、11:00から嘉義南RC会員と昼食を共にした後、14:00-15:00と大会に出席し、16:10頃の台湾高速鉄道で台北に帰る予定です。

出席報告

原田雅式 幹事

区分	会員数	出席	欠席	MakeUp	出席率
今回	19	16	3		84.21%
前回	19	17	2		89.47%

近隣クラブ例会日 (通常 12:30 点鐘)

月	君津、袖ヶ浦
火	富津
水	木更津東、富津シティ
木	上総、木更津

君津 RC	ホテル千成	0439-52-8511
袖ヶ浦 RC	レストランすずとみ	0438-60-1129
富津 RC	山の上ホテル	0439-67-0388
木更津東 RC	ホテルロイヤルヒルズ八宝苑	0438-23-0211
富津シティ RC	ホテル喜楽館	0439-87-4126
上総 RC	割烹旅館 山徳	0439-27-2003
木更津 RC	東京ベイプラザホテル	0438-25-8888

藤原正彦 著 「遙かなるケンブリッジ」にイギリス人のフェアの心について書いてあったので、一寸要約紹介します。

フェア (fair) とは辞書では「公平な」「公正な」「適正な」「正当な」などがあるが、もう少し感情移入のある言葉のようで、「(それは)フェアじゃない」は頻繁に使われ、決定的な意味を持つ。イギリス紳士に「あなたはフェアでない」と言ったら必ず血相を変える。

経験から判断すると、フェアであることをイギリス人は絶対的なことと考え、アメリカ人は重要なことと考え、ヨーロッパ人は重要なことの一つと考え、

日本人は好ましいことと考える。

このような価値観の違いは、国際化の際に注意を払う必要がある。

e-Tax 利用奮戦記 ー 続き

志波 克 会員

早速パソコンにインストールしようとする、これが時代物で、最近の OS には対応不明。市役所に電話すると、すぐに新しいものを取り寄せてくれるとのことで一安心。

今回は IC カードリーダーだ。ネットで色々調べ、NTT コミュニケーションの接触型 (3,480 円) を選んだが、ふと見ると接触 / 非接触両対応型 (6,980 円) がある。機能の魅力に弱いのが悪い癖で 3,500 円の無駄遣い。

注文を終わって、今回は e-Tax の「開始届出書」をインターネットで提出すると、届出書を受け付けたという通知が即時に帰ってきた。

曰く、「提出された開始届出書の内容について審査の上、利用者識別番号等の記載された通知書等を送付します」。

そして待つこと二十数日、遂に「電子申告・納税等に係る利用者識別番号等の通知書」が郵送されてきた。今回は、四日の内に「暗証番号の変更、番号・名前等の登録をしていただく必要があります。」とあり、早速実行。

11月の始めに税務署から e-Tax 勧誘の書類を貰って約 1 ヶ月、ようやく準備が整い、申告の時期を待つばかりとなった。

2月の中旬、実際に使ってみた。結果は何とか申告は出来たが、使い心地はあまり良くない。

国税庁のホームページから e-Tax に入ると、案内と使用法ばかり並んでいて、肝心の申告書作成ページが何処にあるかなかなか見つからない。

やっと探し出して、作成を始めると添付書類の必要に気づき、その用紙を開くと前の入力が消えてしまったり、出来た書類を印刷しようとしてもコマンドが見つからないとか、センスが不足しているのかも知れないがなかなかの難行であった。

しかし電子申告を始めてくれたことは有り難いし、今後自分の納税記録等がすぐ引き出せるようになれば大変便利だと思う。